

議 第 241 号
令和2年9月4日提出

令和元年度熊本市工業用水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

令和元年度熊本市工業用水道事業会計決算に伴う剰余金を剰余金処分計算書（案）の
とおり処分し、併せて令和元年度熊本市工業用水道事業会計の決算に監査委員の意見を付け
て議会の認定に付する。

熊本市長 大 西 一 史

工業用水道事業会計決算書

令和元年度熊本市工業用水道事業決算報告書

そ の 他 財 務 諸 表

1 令和元年度 熊本市

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額			合 計
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	
	円	円	円	円
第1款 工業用水道事業収益	6,481,000	△ 245,000	0	6,236,000
第1項 営業収益	3,329,000	△ 204,000	0	3,125,000
第2項 営業外収益	3,152,000	△ 41,000	0	3,111,000

支 出

区 分	予 算					小 計
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流 用 増 減 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	
	円	円	円	円	円	円
第1款 工業用水道事業費用	6,481,000	△ 245,000	0	0	0	6,236,000
第1項 営業費用	6,080,000	△ 259,000	0	△ 44,000	0	5,777,000
第2項 営業外費用	101,000	0	0	44,000	0	145,000
第3項 予 備 費	300,000	0	0	0	0	300,000
第4項 特別損失	0	14,000	0	0	0	14,000

工業用水道事業決算報告書

決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
円	円	
5,515,636	△ 720,364	(うち、仮受消費税及び地方消費税 270,850 円)
3,326,210	201,210	(" 270,850 円)
2,189,426	△ 921,574	

額		決 算 額	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 第 2 項 の 規 定 に よ る 繰 越 額	不 用 額	備 考
地方公営企業 法第26条第2 項の規定によ る繰越額	合 計				
円	円	円	円	円	
0	6,236,000	5,045,778	0	1,190,222	(うち、仮払消費税及び 地方消費税 125,262 円)
0	5,777,000	4,888,179	0	888,821	(" 125,262 円)
0	145,000	144,100	0	900	(消費税及び地方消費税 144,000 円)
0	300,000	0	0	300,000	
0	14,000	13,499	0	501	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算			地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
	当初予算額	補正予算額	小 計	
第1款 資本的収入	円 0	円 0	円 0	円 0

支 出

区 分	予 算 額					地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費 通次 繰越額
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	小 計		
第1款 資本的支出	円 650,000	円 0	円 0	円 0	円 650,000	円 0	円 0
第1項 建設改良費	150,000	0	0	0	150,000	0	0
第2項 予備費	500,000	0	0	0	500,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額16,170円は、当年度分消費税及び地方消費税

額		決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
継続費 繰越額に 係る 源 充 当 額	合 計			
円	円	円	円	
0	0	0	0	

合 計	決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
		地方公営企 業法第26 条の規定に よる繰越額	継続費 繰越額	合 計		
円	円	円	円	円	円	
650,000	16,170	0	0	0	633,830	(うち、仮払消費税及び 地方消費税 1,470 円)
150,000	16,170	0	0	0	133,830	(" 1,470 円)
500,000	0	0	0	0	500,000	

資本的収支調整額1,470円及び過年度分損益勘定留保資金14,700円で補てんした。

2 令和元年度 熊本市工業用水道事業損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	<u>3,055,360</u>	3,055,360	
2 営業費用			
(1) 原水費	1,174,330		
(2) 給水費	17,883		
(3) 総係費	1,106,037		
(4) 減価償却費	<u>2,464,667</u>	<u>4,762,917</u>	
営業損失			1,707,557
3 営業外収益			
(1) 長期前受金戻入	2,189,426		
(2) 雑収益	<u>118</u>	2,189,544	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	<u>100</u>	<u>100</u>	<u>2,189,444</u>
経常利益			481,887
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>13,499</u>	<u>13,499</u>	<u>13,499</u>
当年度純利益			<u>468,388</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>468,388</u></u>

3 令和元年度 熊本市工業用水道事業剰余金計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 円)

	資本金	剰余金						資本合計
		資本剰余金		利益剰余金				
		受贈財産 評価額	資本剰余 金合計	減積立 債金	利益積立 金	未処分利 益剰余金	利益剰余 金合計	
前年度末残高	17,680,960	4,270,798	4,270,798	365,856	12,949	796,818	1,175,623	23,127,381
前年度処分額	796,818	0	0	0	0	△ 796,818	△ 796,818	0
議会の議決による処分額	796,818	0	0	0	0	△ 796,818	△ 796,818	0
減債積立金の積立	0	0	0	0	0	0	0	0
自己資本金に組入	796,818	0	0	0	0	△ 796,818	△ 796,818	0
処分後残高	18,477,778	4,270,798	4,270,798	365,856	12,949	(繰越利益剰余金) 0	378,805	23,127,381
当年度変動額	0	0	0	0	0	468,388	468,388	468,388
当年度純利益	0	0	0	0	0	468,388	468,388	468,388
当年度末残高	18,477,778	4,270,798	4,270,798	365,856	12,949	(当年度未処分利益 剰余金) 468,388	847,193	23,595,769

4 令和元年度 熊本市工業用水道事業剰余金処分計算書 (案)

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	18,477,778	4,270,798	468,388
議会の議決による処分額	468,388	0	△ 468,388
自己資本金に組入	468,388	0	△ 468,388
処分後残高	18,946,166	4,270,798	(繰越利益剰余金) 0

5 令和元年度 熊本市工業用水道事業貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地		1,498,985	
ロ 建物	2,762,662		
減価償却累計額	<u>△ 498,195</u>	2,264,467	
ハ 構築物	64,920,744		
減価償却累計額	<u>△ 21,147,579</u>	43,773,165	
ニ 機械及び装置	14,519,014		
減価償却累計額	<u>△ 9,601,518</u>	4,917,496	
有形固定資産合計		<u>52,454,113</u>	
固定資産合計			52,454,113

2 流動資産

(1) 現金・預金		17,583,753	
(2) 未収金		<u>276,391</u>	
流動資産合計			<u>17,860,144</u>
資産合計			<u><u>70,314,257</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源
に充てるための企業債

787,539

ロ その他の企業債

87,504

企業債合計

875,043

固定負債合計

875,043

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源
に充てるための企業債

112,461

ロ その他の企業債

12,496

企業債合計

124,957

(2) 未払金

162,040

流動負債合計

286,997

5 繰延収益

長期前受金

75,669,517

収益化累計額

△ 30,113,069

繰延収益合計

45,556,448

負債合計

46,718,488

資本の部

6 資本金

18,477,778

7 剰余金

(1) 資本剰余金

イ 受贈財産評価額

4,270,798

資本剰余金合計

4,270,798

(2) 利益剰余金

イ 減債積立金

365,856

ロ 利益積立金

12,949

ハ 当年度未処分
利益剰余金

468,388

利益剰余金合計

847,193

剰余金合計

5,117,991

資本合計

23,595,769

負債資本合計

70,314,257

6 付属明細書

(1) 令和元年度熊本市工業用水道事業キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(間接法)

(単位 円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	468,388
減価償却費	2,464,667
長期前受金戻入額	△ 2,189,426
支払利息	100
未収金の増減額(△は増加)	△ 9,113
未払金の増減額(△は減少)	55,640
減価償却費の修正(特別損失)	13,499
小計	803,755
利息の支払額	△ 100
業務活動によるキャッシュ・フロー	803,655

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 14,700
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 14,700

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フロー	0
資金増加額(又は減少額)	788,955
資金期首残高	16,794,798
資金期末残高	17,583,753

(2) 収益費用明細書

収 益

(単位 円)

款	項	目	節	金 額	備 考
工業用水道 事業収益				5,244,904	
	営業収益			3,055,360	
		給水収益		3,055,360	
			料金収入	3,055,360	
	営業外収益			2,189,544	
		長期前受金戻入		2,189,426	
		雑収益		118	
			その他雑収益	118	

費 用

(単位 円)

款	項	目	節	金 額	備 考
工業用水道 事業費用				4,776,516	
	営業費用			4,762,917	
		原水費		1,174,330	
			賃借料	6,500	
			動力費	621,173	
			材料費	77,500	
			負担金	469,157	
		給水費		17,883	
			委託料	17,883	
		総係費		1,106,037	
			通信運搬費	10,332	
			負担金	1,095,705	
		減価償却費		2,464,667	
			建物減価償却費	55,817	
			構築物 減価償却費	2,085,464	
			機械及び装置 減価償却費	323,386	
	営業外費用			100	
		支払利息及び企業 債取扱諸費		100	
			企業債利息	100	
	特別損失			13,499	
		過年度損益 修正損		13,499	
			その他修正損	13,499	

(3) 固定資産明細書

有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	1,498,985	0	0	1,498,985
施設用地	1,498,985	0	0	1,498,985
建物	2,762,662	0	0	2,762,662
施設用建物	2,762,662	0	0	2,762,662
構築物	64,920,744	0	0	64,920,744
配水設備	38,289,807	0	0	38,289,807
その他構築物	26,630,937	0	0	26,630,937
機械及び装置	14,504,314	14,700	0	14,519,014
電気設備	7,990,023	0	0	7,990,023
ポンプ設備	5,327,248	0	0	5,327,248
量水器	214,311	14,700	0	229,011
その他機械装置	972,732	0	0	972,732
建設仮勘定	0	14,700	14,700	0
合計	83,686,705	29,400	14,700	83,701,405

(4) 企業債明細書

種類	発行年月日	発行総額	償還高	
			当年度償還高	償還高累計
建設改良費等の財源に 充てるための企業債 (財務省)	年月日	円	円	円
災害復旧事業債	H30. 3.26	900,000	0	0
建設改良費等の財源に 充てるための企業債 計		900,000	0	0

種類	発行年月日	発行総額	償還高	
			当年度償還高	償還高累計
その他の企業債 (財務省)	年月日	円	円	円
災害復旧事業債	H30. 3.26	100,000	0	0
その他の企業債 計		100,000	0	0
企業債 合計		1,000,000	0	0

(単位 円)

減 価 償 却 累 計 額			当 年 度 末 償 却 未 済 高	備 考
当年度増加額	当年度減少額	累 計		
-	-	-	1,498,985	
-	-	-	1,498,985	
55,817	0	498,195	2,264,467	
55,817	0	498,195	2,264,467	
2,085,464	0	21,147,579	43,773,165	
1,137,374	0	11,060,191	27,229,616	
948,090	0	10,087,388	16,543,549	
336,885	0	9,601,518	4,917,496	減価償却累計額当年度増加額のうち過年度分修正 13,499円含む
44,100	0	7,056,421	933,602	
193,006	0	2,167,076	3,160,172	
37,409	0	87,790	141,221	減価償却累計額当年度増加額のうち過年度分修正 13,499円含む
62,370	0	290,231	682,501	
-	-	-	0	
2,478,166	0	31,247,292	52,454,113	減価償却累計額当年度増加額のうち過年度分修正 13,499円含む

未償還残高	発行価額	年利率	償還終期	備 考
円		%	年 月 日	
900,000	額面どおり	0.01	R10. 3. 1	
900,000				

未償還残高	発行価額	年利率	償還終期	備 考
円		%	年 月 日	
100,000	額面どおり	0.01	R10. 3. 1	
100,000				
1,000,000				

注記

I 重要な会計方針に係る事項

1 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は定額法による。

2 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理

決算報告書の「決算額」については、消費税を含んだ数値を表示し、損益計算書及び貸借対照表については、消費税を抜いた数値を表示した。

令和元年度熊本市工業用水道事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

工業用水道事業は、工業用水道を供給する城南工業団地の空き区画に熊本地震の被災者支援策として応急仮設住宅が建設されている中、平成 30 年度中の給水事業所数の減が通年化したことや使用水量が減少したことなどにより、料金収入が減少したものの、費用のすべてを収益で賄うことができたため、一般会計からの繰り入れを受けることなく、当年度純利益を計上することができました。

今後は、令和元年度に策定した熊本市上下水道事業経営戦略に基づき、引き続き関係部局との連携を図り、経営の安定化に取り組んでいきます。

経理状況

令和元年度の経理状況は、次のようになりました。

事業収益は、5 百 24 万 5 千円で、前年度に比べ 8 万円 (1.5%) の減収となり、また事業費は、4 百 77 万 7 千円となり、前年度に比べ 24 万 8 千円 (5.5%) の増となりました。

その結果、損益は 46 万 8 千円の純利益となり、前年度に比べ 32 万 9 千円の減益となりました。

一方、資本的収支は、資本的収入は無く、資本的支出の 1 万 6 千円に対して不足する額については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1 千円、損益勘定留保資金 1 万 5 千円で補てんしました。

(2) 議会関係事項

ア 議決事項

議案番号	議決年月日	件名
議 第 105 号	令和元年 10 月 2 日	平成 30 年度熊本市工業用水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
議 第 33 号	令和 2 年 2 月 27 日	令和元年度熊本市工業用水道事業会計補正予算
議 第 17 号	令和 2 年 3 月 24 日	令和 2 年度熊本市工業用水道事業会計予算

イ 報告事項

該当なし

(3) 行政官庁認可(同意)事項

該当なし

(4) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

平成 31 年熊本市議会第 1 回定例会において可決された「熊本市工業用水道給水条例の一部を改正する条例」(平成 31 年条例第 26 号)に基づき、工業用水道の料金を改定した。これは、消費税法の一部改正を踏まえ、料金に消費税を適正に転嫁するため、所要の改正を行ったものである。

料金区分	1 立方メートルあたりの金額
基本料金	55 円
特定料金	55 円
超過料金	110 円

2 工事

該当なし

3 業 務

(1) 業務量

区 分	令和元年度末	平成30年度末	増△減	比率(%)
給水事業所数	11	11	0	0.00
配水量(m ³)	38,048	40,883	△ 2,835	△ 6.93
有収水量(m ³)	57,310	59,558	△ 2,248	△ 3.77

(注)有収水量は、各事業所の基本使用水量と超過水量の合計値

(2) 事業収入に関する事項

(単位 円、%)

項目	令和元年度		平成30年度		増△減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
営業収益	3,055,360	58.25	3,307,210	62.11	△ 251,850	△ 7.62
営業外収益	2,189,544	41.75	2,017,733	37.89	171,811	8.52
計	5,244,904	100.00	5,324,943	100.00	△ 80,039	△ 1.50

(3) 事業費に関する事項

(単位 円、%)

項目	令和元年度		平成30年度		増△減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
営業費用	4,762,917	99.71	4,528,032	99.99	234,885	5.19
営業外費用	100	0.01	93	0.01	7	7.53
特別損失	13,499	0.28	0	0.00	13,499	皆増
計	4,776,516	100.00	4,528,125	100.00	248,391	5.49

4 会 計

(1) 企業債及び一時借入金の概況

ア 企業債

(単位 円)

種類	借入先	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
建設改良費等の 財源に充てる ための企業債	財務省	900,000	0	0	900,000
	小計	900,000	0	0	900,000
種類	借入先	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
その他の企業債	財務省	100,000	0	0	100,000
	小計	100,000	0	0	100,000
企業債 合計		1,000,000	0	0	1,000,000

イ 一時借入金

該当なし

5 その他

(1) 決算日後に生じた企業の状況に関する重要な事実

該当なし

(2) 補助金の使途について

該当なし